

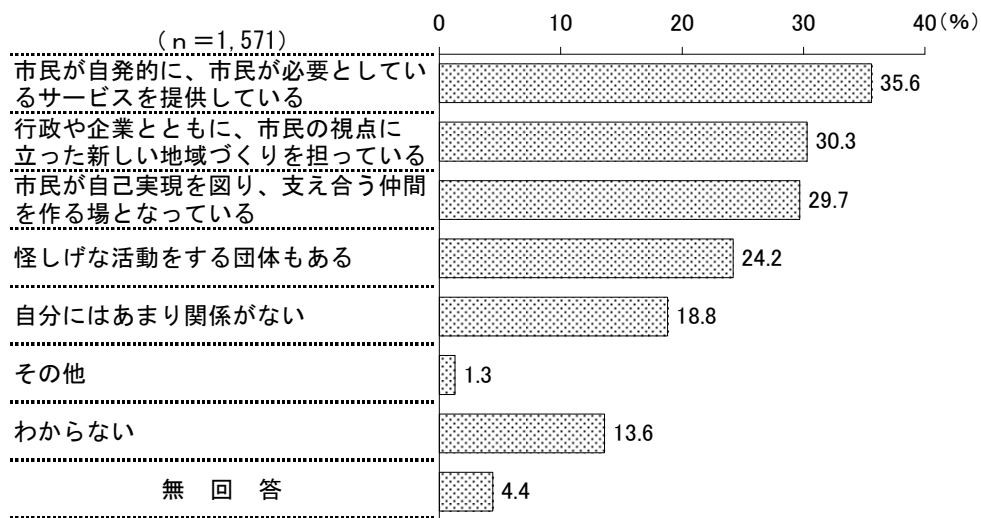
10 市民活動について

(1) 市民活動のイメージ

◇「市民が自発的に、市民が必要としているサービスを提供している」が3割台半ば

問39 あなたは、市民活動についてどのようなイメージをお持ちですか。(〇はいくつでも)

＜図表 39-1＞市民活動のイメージ



市民活動のイメージを聞いたところ、「市民が自発的に、市民が必要としているサービスを提供している」(35.6%)が3割台半ばとなっており、以下、「行政や企業とともに、市民の視点に立った新しい地域づくりを担っている」(30.3%)、「市民が自己実現を図り、支え合う仲間を作る場となっている」(29.7%)などが続く。(図表 39-1)

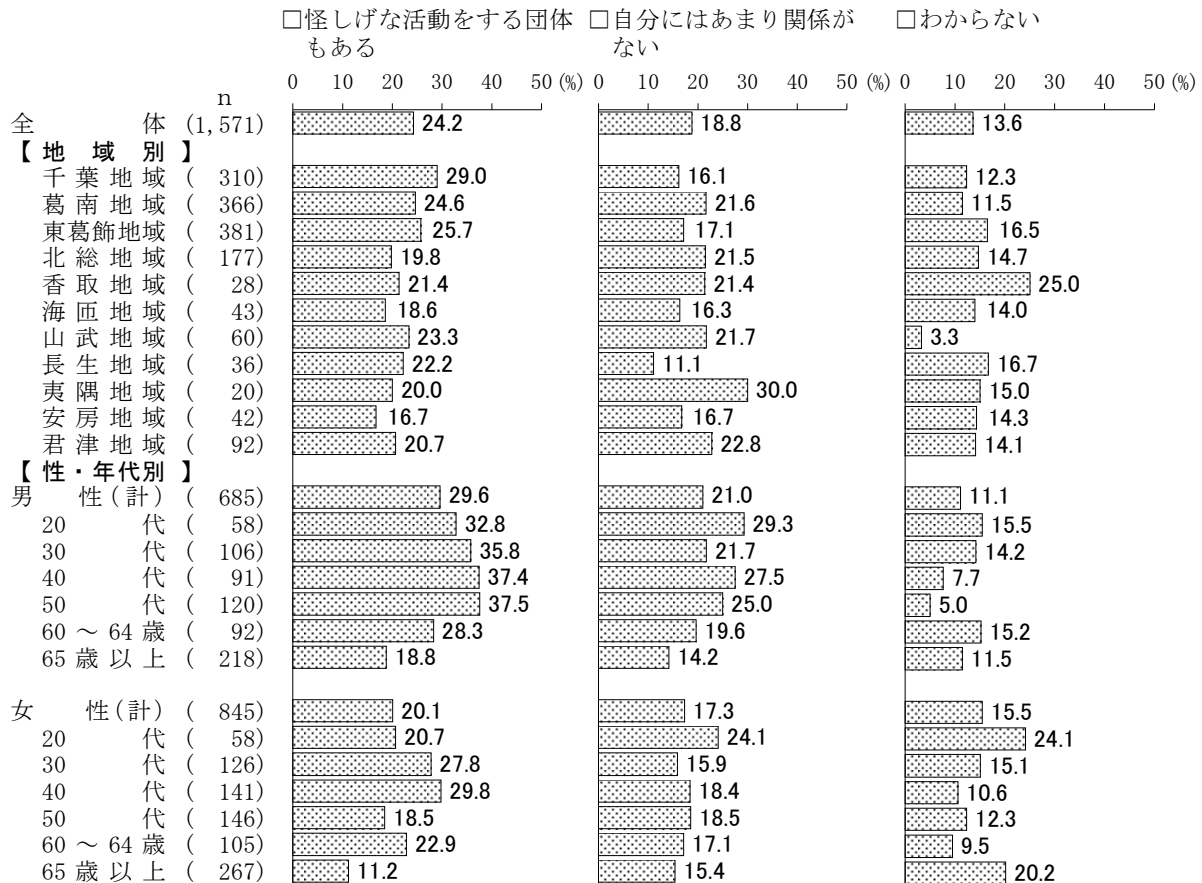
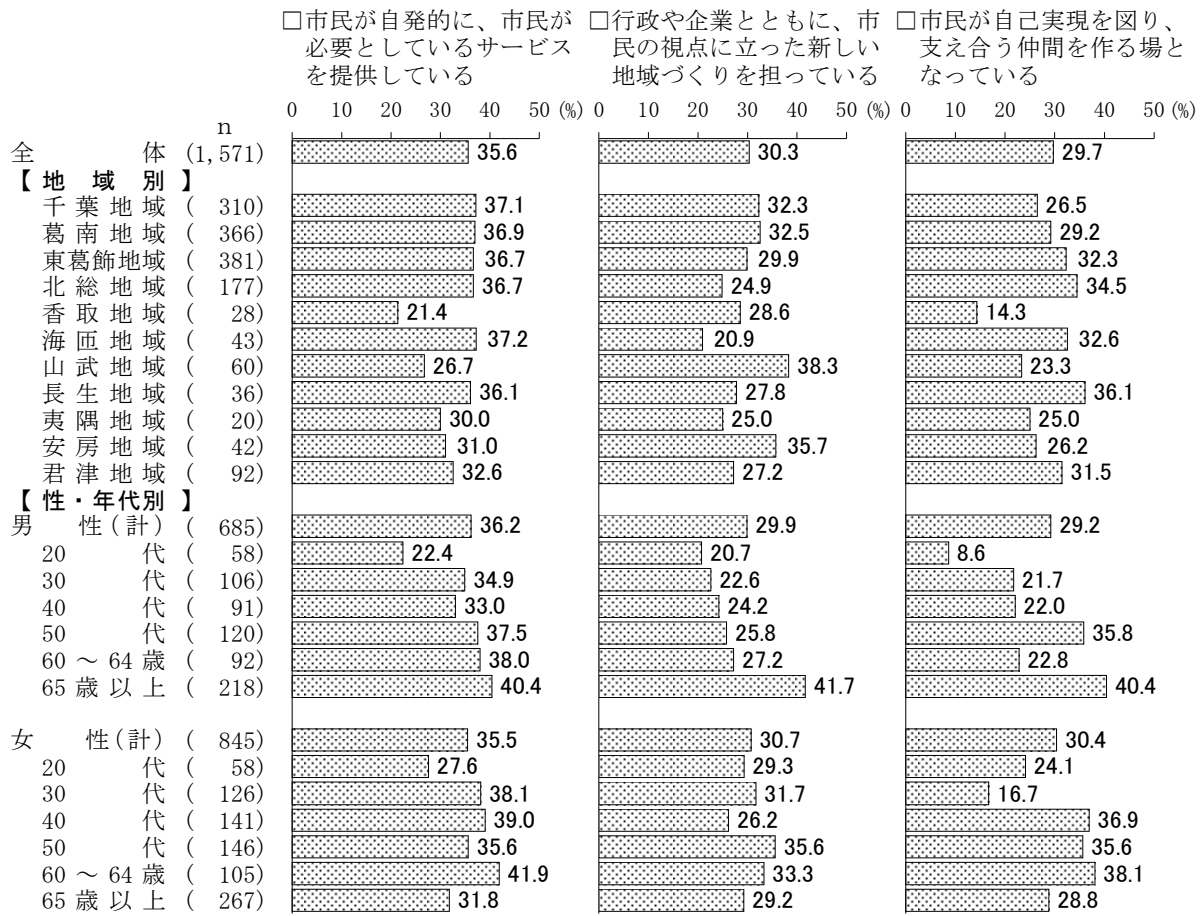
【地域別】

地域別にみると、「市民が自発的に、市民が必要としているサービスを提供している」は“香取地域”(21.4%)と“山武地域”(26.7%)を除くすべての地域で3割以上となっている。「行政や企業とともに、市民の視点に立った新しい地域づくりを担っている」は“山武地域”(38.3%)が約4割で他の地域に比べて高くなっている。(図表 39-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「行政や企業とともに、市民の視点に立った新しい地域づくりを担っている」は男性65歳以上(41.7%)が4割を超え他の年代に比べて高くなっている。「市民が自己実現を図り、支え合う仲間を作る場となっている」は男性65歳以上(40.4%)が4割となっている。(図表 39-2)

<図表 39-2> 市民活動のイメージ/地域別、性・年代別

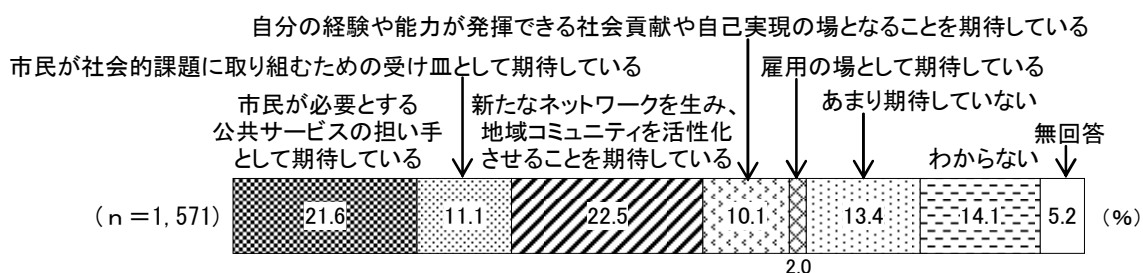


(2) 市民活動に期待すること

- ◇「新たなネットワークを生み、地域コミュニティを活性化させることを期待している」と「市民が必要とする公共サービスの担い手として期待している」が2割を超える

問40 あなたは、市民活動のどのような面に期待していますか。(〇は1つ)

<図表 40-1>市民活動に期待すること



市民活動に期待することを聞いたところ、「新たなネットワークを生み、地域コミュニティを活性化させることを期待している」(22.5%)と「市民が必要とする公共サービスの担い手として期待している」(21.6%)が2割を超えており、以下、「市民が社会的課題に取り組むための受け皿として期待している」(11.1%)、「自分の経験や能力が発揮できる社会貢献や自己実現の場となることを期待している」(10.1%)などが続く。一方、「あまり期待していない」(13.4%)は1割台半ばとなっている。(図表 40-1)

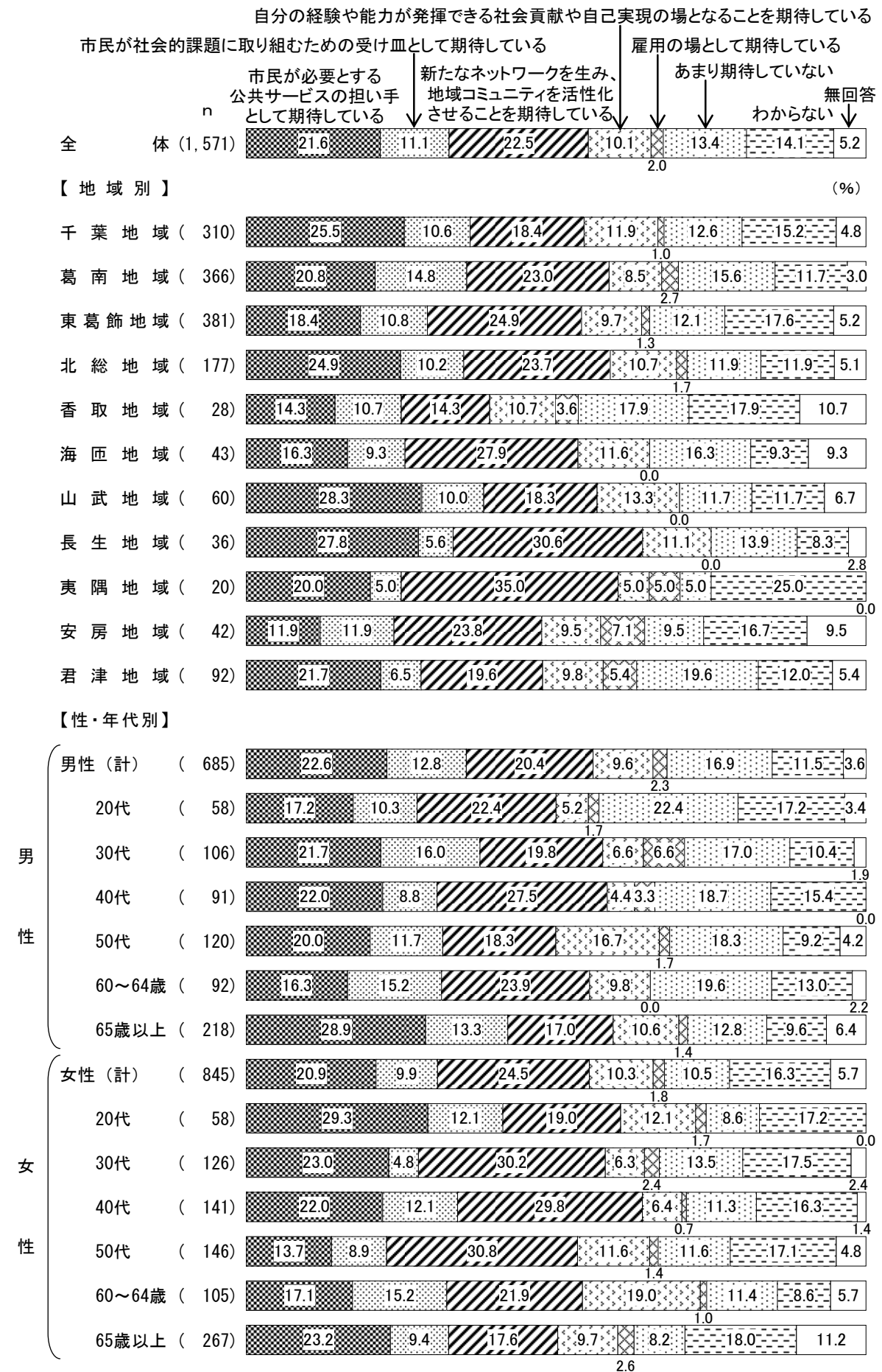
【地域別】

地域別にみると、「市民が必要とする公共サービスの担い手として期待している」は“山武地域”(28.3%)と“長生地域”(27.8%)が約3割と他の地域に比べて高くなっている。「新たなネットワークを生み、地域コミュニティを活性化させることを期待している」は“夷隅地域”(35.0%)と“長生地域”(30.6%)で3割以上となっている。(図表 40-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「市民が必要とする公共サービスの担い手として期待している」は女性20代(29.3%)と男性65歳以上(28.9%)が約3割と他の年代に比べて高くなっている。「新たなネットワークを生み、地域コミュニティを活性化させることを期待している」は女性30代から50代までの年代で3割前後となっている。(図表40-2)

<図表 40-2> 市民活動に期待すること／地域別、性・年代別



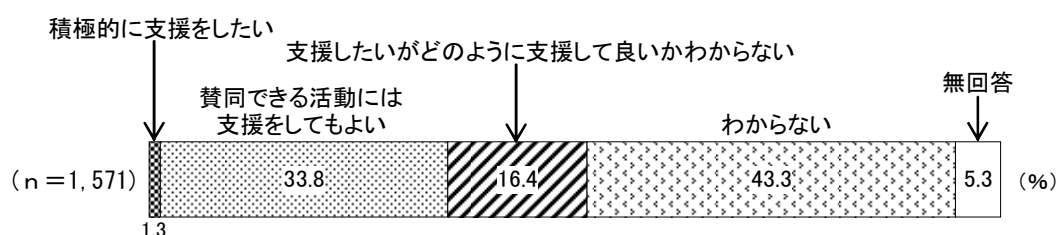
(3) 市民活動に対する支援

◇「賛同できる活動には支援をしてもよい」は3割台半ば

問41 市民活動団体が継続的に活動していく際の課題に、資源（資金、モノ、人材、場所、情報等）の不足があります。市民がこれらの資源を提供することにより、市民活動を支援し、活動を活発にする方法が考えられます。

あなたは、市民活動に対し、何らかの形で支援をしたいと思いませんか。（○は1つ）

<図表 41-1> 市民活動に対する支援



市民活動に対する支援を聞いたところ、「積極的に支援をしたい」が 1.3%、「賛同できる活動には支援をしてもよい」(33.8%) は3割台半ばであり、「支援したいがどのように支援して良いかわからない」(16.4%) は1割台半ばとなっている。(図表 41-1)

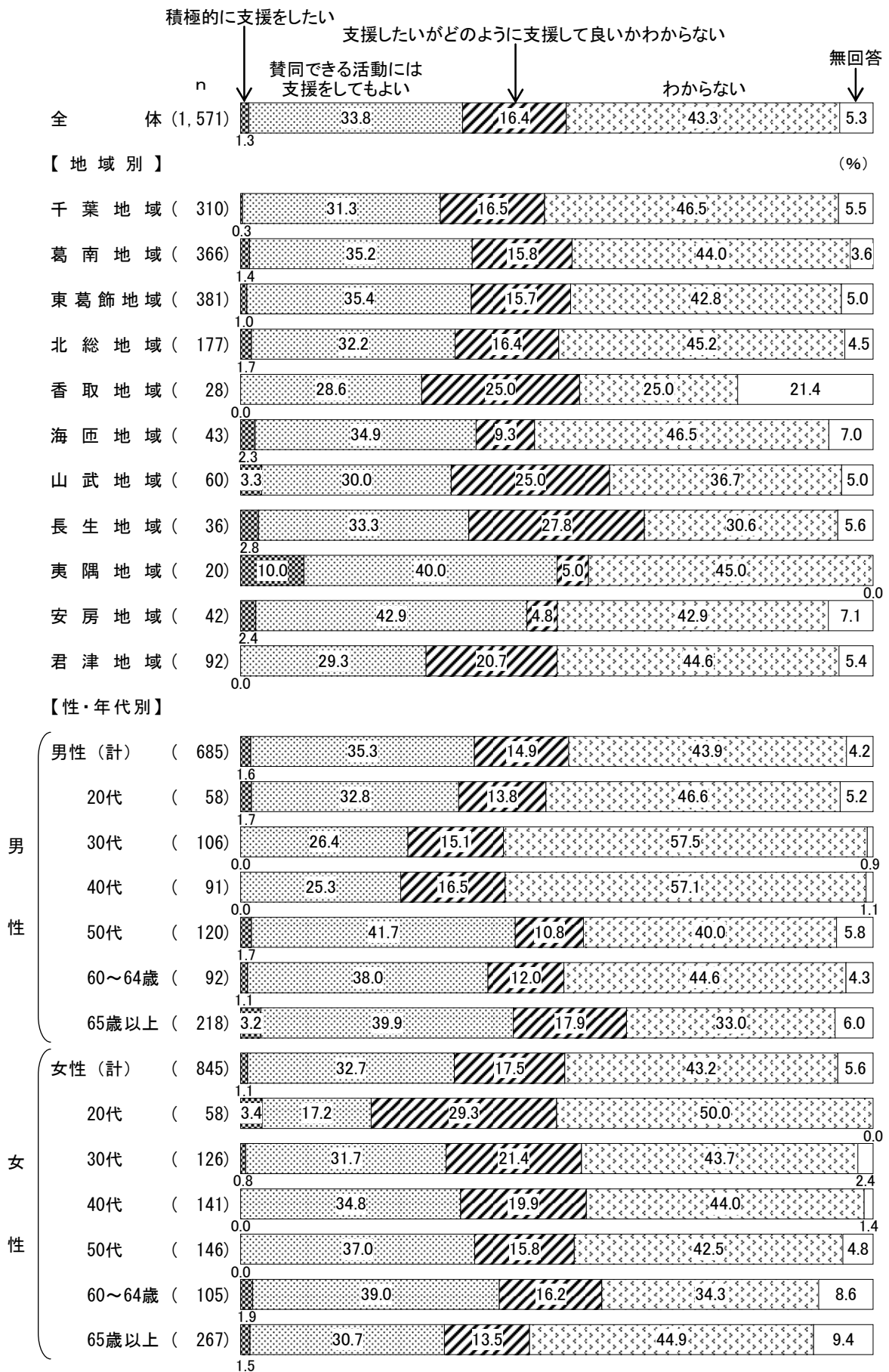
【地域別】

地域別にみると、「賛同できる活動には支援をしてもよい」は“安房地域”(42.9%) が4割を超え他の地域に比べて高くなっている。「支援したいがどのように支援して良いかわからない」は“長生地域”(27.8%) で約3割となっている。(図表 41-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「賛同できる活動には支援をしてもよい」は男性50代(41.7%) が4割を超え他の年代に比べて高くなっている。「支援したいがどのように支援して良いかわからない」は女性20代(29.3%) で約3割となっている。(図表41-2)

<図表 41-2> 市民活動に対する支援／地域別、性・年代別



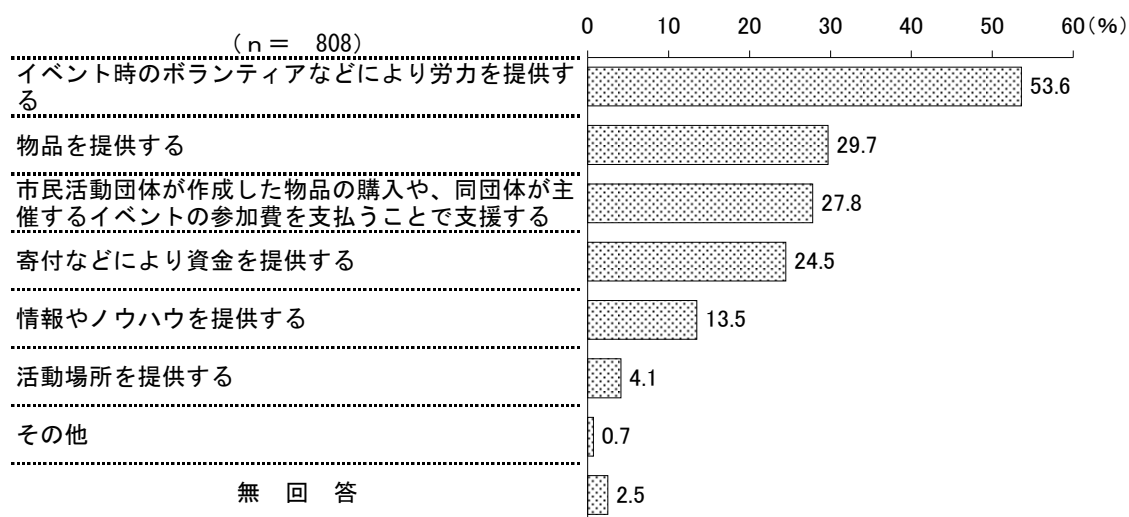
(3-1) 市民活動に対して支援したいこと

◇「イベント時のボランティアなどにより労力を提供する」が5割を超える

(問41で「1 積極的に支援をしたい」「2 賛同できる活動には支援をしてもよい」「3 支援したいがどのように支援して良いかわからない」とお答えの方に)

問41-1 あなたは、市民活動にどのような支援をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

<図表 41-1-1>市民活動に対して支援したいこと



問41で市民活動に対して「積極的に支援をしたい」「賛同できる活動には支援をしてもよい」「支援したいがどのように支援して良いかわからない」と回答した人(808人)に支援したいことを聞いたところ、「イベント時のボランティアなどにより労力を提供する」(53.6%)が5割台半ばとなっており、以下、「物品を提供する」(29.7%)、「市民活動団体が作成した物品の購入や、同団体が主催するイベントの参加費を支払うことで支援する」(27.8%)などが続く。(図表41-1-1)

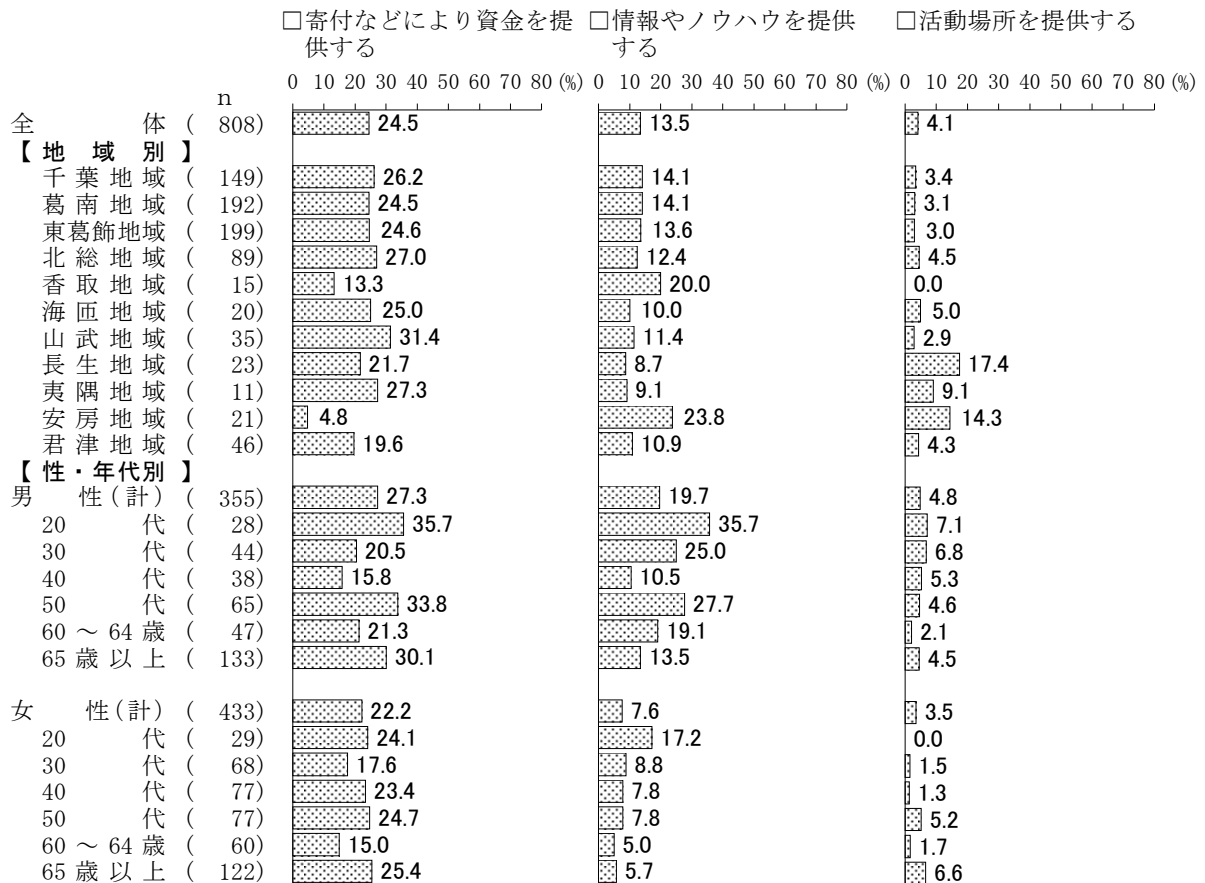
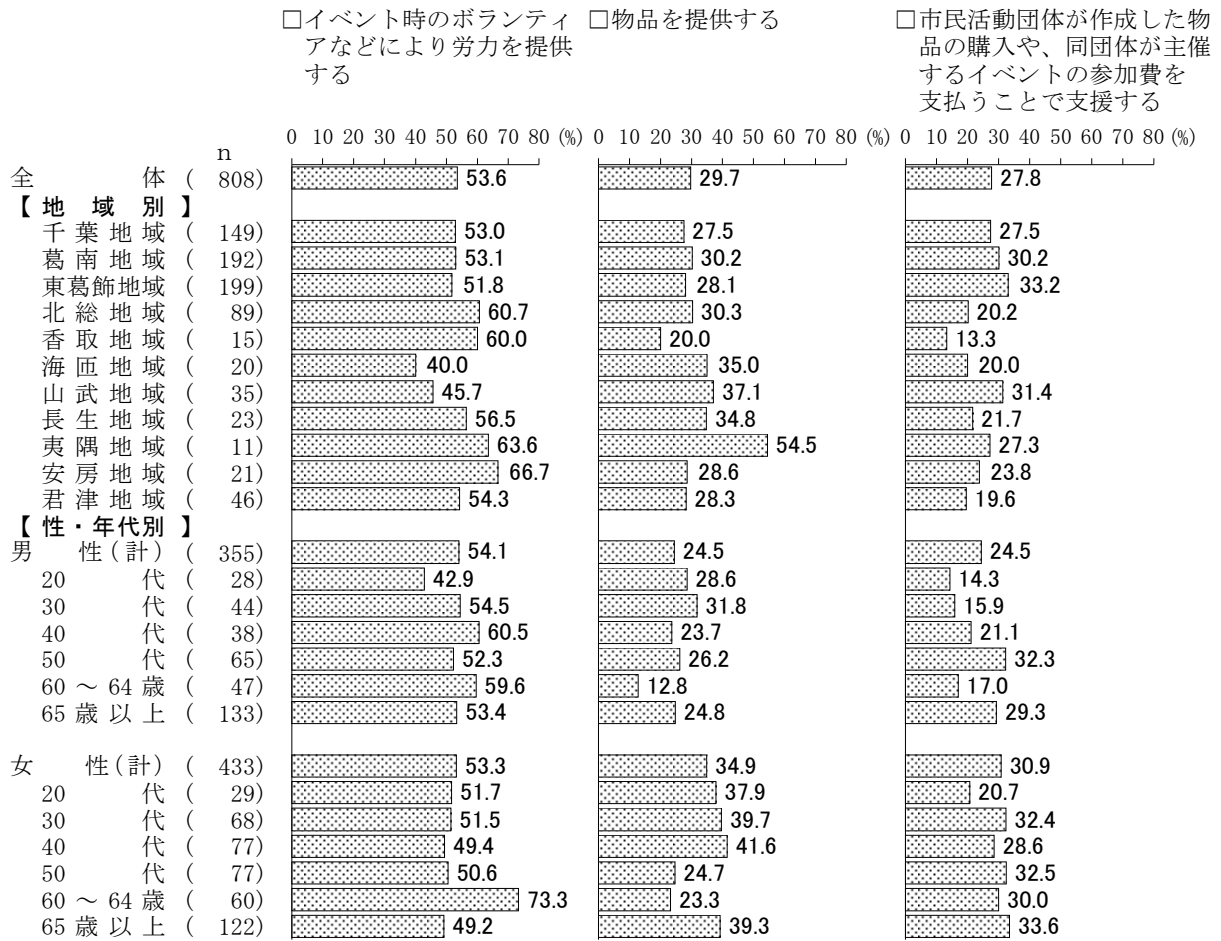
【地域別】

地域別にみると、「イベント時のボランティアなどにより労力を提供する」は“安房地域”(66.7%)が6割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表41-1-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「イベント時のボランティアなどにより労力を提供する」は女性60~64歳(73.3%)が7割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。(図表41-1-2)

<図表 41-1-2> 市民活動に対して支援したいこと／地域別、性・年代別



このほかに、「市民活動について」やここまでの質問（問39～問41）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、54人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「市民活動について」の自由回答(抜粋)

- どんな団体が、いつ、どこで、何を活動しているのか、分からない。県や市の、公のホームページなどに、掲載されていれば、不安なく支援できると思う。（私設のホームページでは不安。）
（男性・30代・葛南地域）
- 長く続けている方々には公共機関とか、互いにとか持っている情報とかノウハウとかあると思います。それらを、どこかで共有できるといいと思います。（女性・50代・葛南地域）
- 昨今、不況のせいで30～40代の子育て世代は働き詰めの人が多く、自分達の生活を守るのに必死。学校のPTA役員の引き受け手もないのに、どうしてNPO活動ができれば？周りのNPOを見ると高齢者の方々が非常に多く頑張っているのを見ると申し訳ないと思うが、現状、仕方ないと思ってしまうのが残念。若い世代を巻き込むには生活のゆとりが必要かも？残業のない社会になってほしいとつくづく思う。男性は育児家事、地域活動に関わりたいたいと思っても、仕事が忙しすぎて、時間的余裕が全くないのだ。（女性・40代・東葛飾地域）
- 地域の中でNPO法人が活動している姿がみえてこない。支援したい気持ちがあっても、協力するチャンスがありません。広報やミニコミ紙などで、もっと地域にPRしてほしいと願っています。（不明・不明・葛南地域）
- 色々な活動があると思うが市民活動というとどっぷり活動しなければならない。自分の生活全体を提供しなければいけないイメージがあり、なかなか入りこめない気がする。賛同する活動に、気軽に出来るだけの活動で良ければ良いと思う。（女性・50代・東葛飾地域）
- 支援については、あくまで自分が賛同したものについてののみ。ただ、NPOについては大きな期待をよせているので行政も、支援してほしい。そうすればもっと良いものができるはず。
（男性・20代・葛南地域）
- 市民活動に於いては地域の方やボランティアを中心に活動していると思いますが、労力や資金等が大きな課題です。参加を呼びかけ皆で参加できるゆとりの輪を広げたいですね！！（当然そのための理解が大きな課題です。）（男性・50代・長生地域）
- NPOという言葉は、テレビのニュースでよく耳にします。市民にとって良心的に支援を行なっているととてもよいイメージがあります。（女性・50代・東葛飾地域）
- もっと情報提供をして、開かれた団体であれば、寄付などの資金調達、物品の確保もうまくいくと考える。（女性・20代・長生地域）
- 男性が特に定年後手持ちぶさたと聞きます。また市や県の施設が沢山あり、「一体何をやる所？」と今まで会社ひとすじだった男性や女性はわかりません。主婦もそうです。もっとPRをして、活動できる市民にそんな場所を教えてくださいと思います。（女性・60～64歳・千葉地域）